

オンライン開催

第16回 ACCIグローバル教育セミナー

参加費無料

これからの一步を踏み出す！

「アフターコロナを見据えた海外研修と フィンランドに見るこれからの教育」

2021年
12月4日(土)
15:00～17:00

第一部 15:00～16:15 『アフターコロナを見据えた海外研修』
主な海外研修先における新型コロナウイルスの現状と渡航再開後の展開について

『グローバル英語コース 英国ターム留学 実施までの道のり』

中村 良平 先生 ノートルダム女学院中学高等学校 教頭



『現地レポート～留学生受け入れに動き出したイギリス～』

David Arrowsmith 氏 語学学校 Inlingua Cheltenham 校長



『新型コロナウイルス感染時の保険金支払い事例にみる保険の必要性』

高橋 慎二 氏 AIG損害保険株式会社 トラベル首都圏営業支店 営業課 担当課長

『エアカナダにおける新型コロナウイルス対策等』

鈴木 敬一 氏 エアカナダ 旅客営業部 アカウントマネージャー

第二部 16:20～17:00 『英語圏以外の研修先、フィンランドの最新教育と教育旅行先としての魅力』 (開始時間は目安です)

『フィンランド教育最前線 プログラミングを通して学ぶ21世紀型スキル』

岩田 愛実 氏 Code School Finland 日本担当



『フィンランド、オウルに見るサステイナブルな教育旅行』

能登 重好 氏 株式会社Foresight Marketing 代表取締役



お申し込み方法

お申し込みフォームはこちらから→

- ① 開催日の2日前までにお申し込みください。それ以降のお申し込みはご相談ください。
- ② 参加可能なインターネット環境とデバイスをご準備ください。アプリケーションは『ZOOM』を使用します。
- ③ 事前に参加人数を決定してください。
- ④ 右のQRコードを読み取り、お申し込みフォームに必要事項を入力し、送信してください。
- ⑤ オンライン参加の手順等につきましては、お申し込み後のご案内メールにてご案内いたします。
- ⑥ Emailにてお申し込みの場合は、お名前、お電話番号、ご所属を明記の上、atiseminar2@ati-jp.comまでお申し込みください。



主催

一般社団法人 アサヒ国際文化交流協会(ACCI)

お問い合わせ先・共催： 株式会社ATI

(2021年6月、株式会社アサヒトラベルインターナショナルより社名変更)

【東京本社】

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-1 神田岩本町プラザビル4階

TEL : 03-5829-6396 FAX : 03-5829-6397

【大阪支店】

〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目5-25 若杉グランドビル本館9階

TEL : 06-6949-8694 FAX : 06-6881-5727

HP : www.ati-jp.com facebook: アサヒトラベルインターナショナル email : atiseminar2@ati-jp.com

第 16 回 ACCI グローバル教育セミナー

■ 第一部：アフターコロナを見据えた海外研修

「グローバル英語コース

英国ターム留学 実施までの道のり」

中村 良平 先生

ノートルダム女学院中学高等学校 教頭



2007 年よりノートルダム女学院中学高等学校教諭（担当教科：英語科・情報科）ICT 教育主任、グローバル英語コース長、21 世紀教育開発推進室長を経て、2020 年 4 月より同校教頭。グローバル英語コースは 2016 年に開設。高校 1 年の 3 学期にはコース生全員必須参加の「カナダ 3 ヶ月留学」、高校 2 年ではフィリピンの NPO を訪問し世界の現状をみつめる「フィリピン社会活動ワークショップ」など、高い英語力と豊かなグローバルマインドを育てるコースとなっています。2018 年には、プレップ総合コース、STE@M 探究コースの 3 コース制がスタート。先駆的な教育を実践する学校として注目されています。

【講演内容】

2022 年 1 月にイギリス留学の実施を予定。学校、グローバル英語コースの紹介に加え、今回の計画を実施するにあたり乗り越えた壁や、生徒、保護者の反応等を詳しくお話頂きます。

イギリスからの現地情報「留学生の受入れに向けて動き出したイギリス」

David Arrowsmith 氏

ブリティッシュ・カウンシル認定語学学校
インリngua・チェルトナム 校長



インリngua・チェルトナムは 1990 年に設立されたブリティッシュ・カウンシル認定の語学学校です。大きな邸宅を改装した Inlingua Cheltenham の校舎があるイングランド中部のコッツウォルズ地方の町、チェルトナムは、ロンドンとは対照的に落ち着いた英国の雰囲気を感じさせています。チェルトナムの人たちが話す英語は、特徴的なアクセントがなく、明瞭で分かりやすいと言われています。

Inlingua Cheltenham と ATI では語学レッスンだけでなく、Inlingua が提供する家庭にホームステイをしながら地元のステートスクール（公立高校）に通う中・長期留学プログラムのコーディネートも行っています。



■ 第二部：英語圏以外の研修先、フィンランドの最新教育と教育旅行先としての魅力

岩田 愛実 氏

Code School Finland 日本担当

2016 年よりフィンランド在住。オウル大学教育学部で修士号を取得した後、現在は同大学の博士課程でプログラミング教育を研究中。2020 年より研究テーマと関わりの深い事業を展開する Code School Finland の日本担当として、フィンランド式の 21 世紀型プログラミング教育を日本の教育機関で広める活動をしている。プログラミング教育に限らず、テクノロジーの教育への活用に関心を持ち、大学での講義や教員研修を担当したり、デジタル工作の市民工房ネットワーク Fab Lab（ファブラボ）のインストラクターとして、フィンランドの小中高校生を対象に様々な STEAM 関連のワークショップも実施している。

Fab Academy 個人ウェブサイト：

<http://archive.fabacademy.org/2018/labs/fablaboulu/students/megumi-iwata/index.html>



能登 重好 氏

株式会社 Foresight Marketing
代表取締役

大手旅行代理店勤務を経て、1993 年にフィンランド政府観光局にマーケティングマネージャーとして入局、1996 年より同日本局長。20 年以上にわたりフィンランドの 프로모ーションに関わっている。2010 年に株式会社 Foresight Marketing を設立し、現在も Visit Finland（フィンランド政府観光局の現在名）の業務を助けるほかバルト三国の政府観光局の日本代表、EU によるプロジェクトのマーケットスペシャリストとして プロモーションの戦略立案、マーケティングにも関わる。

HP：<https://www.matkatori.jp/>



主催：アサヒ国際文化交流協会 / Asahi Cross-Cultural Exchange Institute (ACCI)

近年益々グローバル化が進む中で多様な国際交流に対応するため、日本と海外諸国との双方向の交流事業に貢献することを目的として設立されました。様々な国際教育交流活動を通じて人々の生活の豊かさを提供すると共に、世界平和に貢献することもこのアサヒ国際文化交流協会の役割です。

共催：株式会社 ATI（旧アサヒトラベルインターナショナル）

「学ぶ旅行を通じて異文化理解の架け橋に」という信念のもと、50 年以上に渡り教育旅行を専門に取り扱う旅行会社です。グローバル化が進む中でより多くの異文化体験を創出できるよう、様々な海外・国内研修の提案を行っています。